



日本共産党  
新社会党が

# 予算組み替え提案

北区議会第1回定例会最終本会議

山崎たい子区議が提案理由説明

さがらとしこ・福田光一区議が賛成討論



今回の組み替え動議では、①貧困・格差の是正、②事業のレベルアップ、③働く人の賃金保障・処遇改善、④新規事業、⑤削減された事業の復活を柱に、26項目の事業を提案（囲み参照）、予算規模は約10億円とし、財政調整基金の取り崩しに

## 26項目の要望、規模は10億円

27日の区議会第1回定例会最終本会議で、日本共産党北区議員団と無党派（新社会党）の福田光一議員が、北区の新年度一般会計予算に対する組み替え動議を共同で提出、区民の暮らしを応援する、切実な要望の実現を求めました。（のの山けん）

予算の組み替え提案は、日本共産党北区議員団としては4回目、新社会党との共同提案は初めてのことです。

議場では、党区議団の山崎たい子幹事長が提案理由の説明をおこないました。

### 予算組み替え提案の内容 (主なもの)

1. 貧困・格差を是正するために
  - 就学援助入学準備金の増額
  - 学校給食の無償化へ、段階的に第3子からスタート
  - 低所得者世帯への給付型奨学金の創設
  - 国保料、後期高齢保険料の多子世帯均等割減免
  - 低所得世帯への介護保険料軽減策の拡充
2. 事業のレベルアップをはかる
  - 認可保育園と学童クラブの定員増と人員配置
  - 子ども医療費助成を高校生通院まで拡充
  - 全サブファミリーで、学校図書館指導員の週3回配置
  - 要支援の介護予防・生活支援事業の補助増額
  - プレミアム付商品券・木造耐震助成の事業拡充
3. 働く人の賃金保障・処遇改善のために
  - 公契約条例の制定
  - 障がい者相談を請け負う法人への運営費補助の増額
  - 教員の働き方改善と専門職の正規職員化
  - わくわくプランの有償ボランティア報酬引き上げ
4. 新規事業
  - 住宅要配慮者への家賃補助の実施
  - 浮間地域をはじめとするコミュニティバスの新規導入
5. 削減された事業の復活
  - 自転車駐車場利用料金の値上げ中止
  - 私道私下水改修工事の無料化

よって財源を生み出すとしました。

## やる気になれば すぐにも可能

続いて、さがらとしこ区議と、福田光一区議が賛成討論に立ちました。

さがら区議は、提案の内容は過去最高規模、約150億円に積みあがった財調基金のうち、10億円程度を活用すれば実現できるとし、これまでの組み替え提案でも補正予算や次年度予算で実現したものが数多くあり、「やる気になれば、すぐにも実現可能な提案だ」と強調しました。

福田議員は「いずれ

も区民からの強い要望であり、区民の生活を支えるために必要な施策だ」と、賛同を求めました。

## 自民・公明などが反対し否決

採決では、自民、公明、民進クの党派と社民、国民の命を守る会、北区を元気にする会の各無党派議員の反対で否決となりました。

# 公明党が常軌逸した反共演説

議長からの2度にわたる注意、各会派からの批判受け議事録削除に

27日の区議会最終本会議で、公明党の坂口勝也議員が、日本共産党と新社会党が提案した予算組み替え動議への反対討論の場を借りて、日本共産党を攻撃する常軌を逸した演説を展開、議事録削除に追い込まれる事態となりました。

統一戦線の政府をつくるのが大前提」、「そのために、現在は護憲を名乗り、国民を欺き…」などと、反対討論とは無関係の党攻撃を延々と繰り返して、議長から、「発言が討論の範囲を超えている」と2度にわたって注意を受けました。

## 党の抗議受け 発言を取り消し

党区議団は、同議員の党攻撃に抗議し、その場で発言取り消しを求める動議を提出。新社会党の福田光一議員も賛同し、動議は採択されました。

その後、動議の取り扱いは、幹事長会で協議となり、他会派からも、「発言には違和感がある」、「討論は品位をもって行うべき」との意見が出され

## 組み替え提案を 否定するもの

「日本共産党の組み替え動議はパフォーマンス」などと食ってかかった坂口議員ですが、過去3度の組み替え提案が次々と区民要望実現に結びついてい

## 反対討論とは 無関係の党攻撃

坂口議員は、「日本共産党はコミンテルン日本支部として発足した旧ソ連の先機関」、「共産主義、国家死滅論を達成するために、

統一戦線の政府をつくるのが大前提」、「そのために、現在は護憲を名乗り、国民を欺き…」などと、反対討論とは無関係の党攻撃を延々と繰り返して、議長から、「発言が討論の範囲を超えている」と2度にわたって注意を受けました。

その後、動議の取り扱いは、幹事長会で協議となり、他会派からも、「発言には違和感がある」、「討論は品位をもって行うべき」との意見が出され



## ほっと縁市 ファイナル

25日、桜が満開となった赤羽公園で、年4回、6年間にわたり開かれてきた「ほっと縁市」の最終回が開催されました。エコと食育にこだわる、いつも通りのコラボ市。6年間、お疲れ様でした。(のの山けん)

